

---

# 大平洋金属株式会社 2024年3月期 期末決算説明会

---

2024年5月16日

当社ホームページ

<https://www.pacific-metals.co.jp/>

お問い合わせ先

総務部(IR担当)TEL:03-3201-6681

## 1. 経営環境について

(1) LMEニッケル価格・ニッケル在庫数量の推移	4
(2) 世界のステンレス生産とニッケル需給見通し	5
(3) 地域別ステンレス生産とニッケル需給見通し	6
(4) ニッケル銑鉄(NPI)生産の動向	7

## 2. 2024年3月期 通期決算実績

(1) 通期決算実績(サマリー)	9
(2) 通期決算実績(トピックス)	10
(3) 国別販売実績	11
(4) 連結経常損益分析	12

## 3. 2025年3月期 通期決算見通し

(1) 通期決算見通し(サマリー)	14
(2) 通期決算見通し(トピックス)	15
(3) 国別販売先の動向	16
(4) 国別販売見通し	17
(5) 連結経常損益分析	18

## 4. 中期経営計画「PAMCO-2024」の進捗状況

(1) 主な重点施策の進捗状況まとめ	20
(2) 投資計画の進捗について	26
(3) 鉱石調達について	27

(ご参考)中期経営計画 数値データ	28
-------------------	----

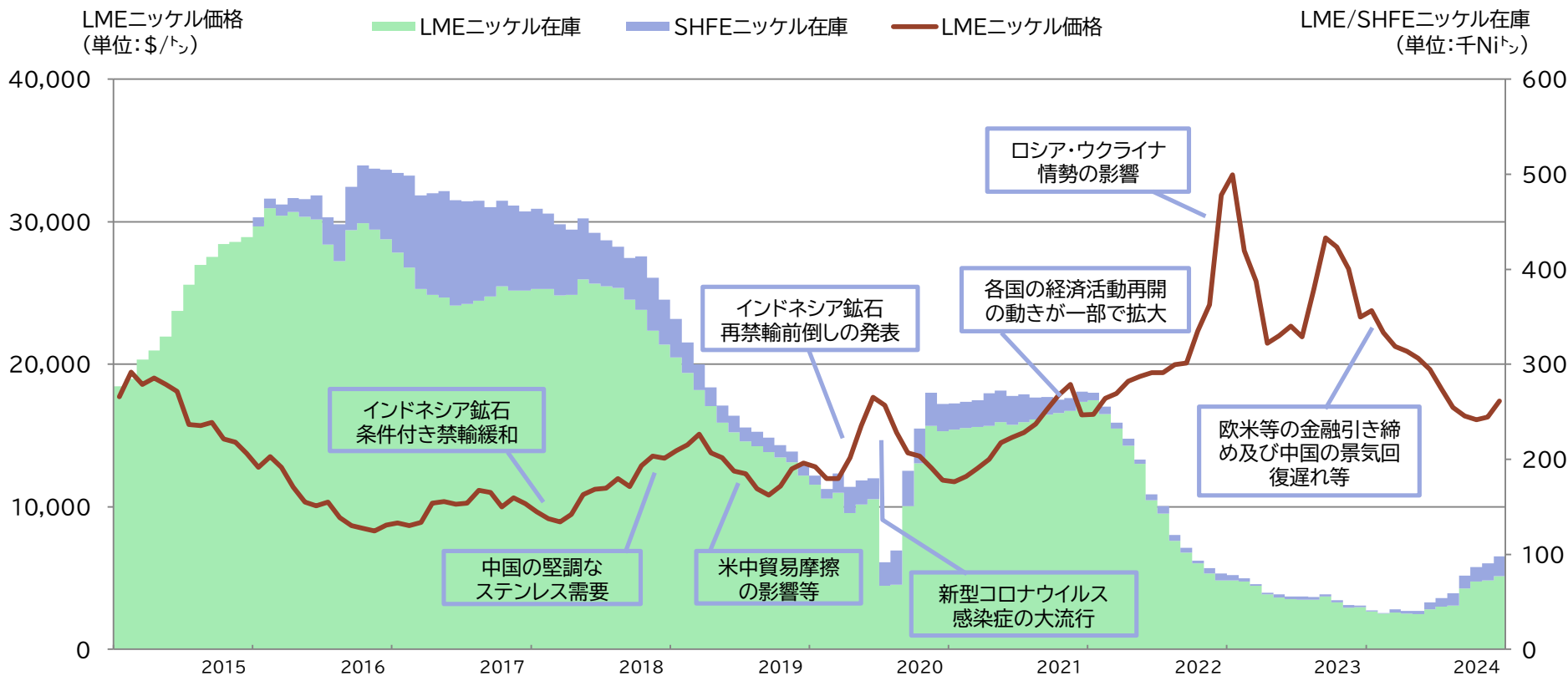
---

# 1. 経営環境について

---

## (1) LMEニッケル価格・ニッケル在庫数量の推移

※当社調べ



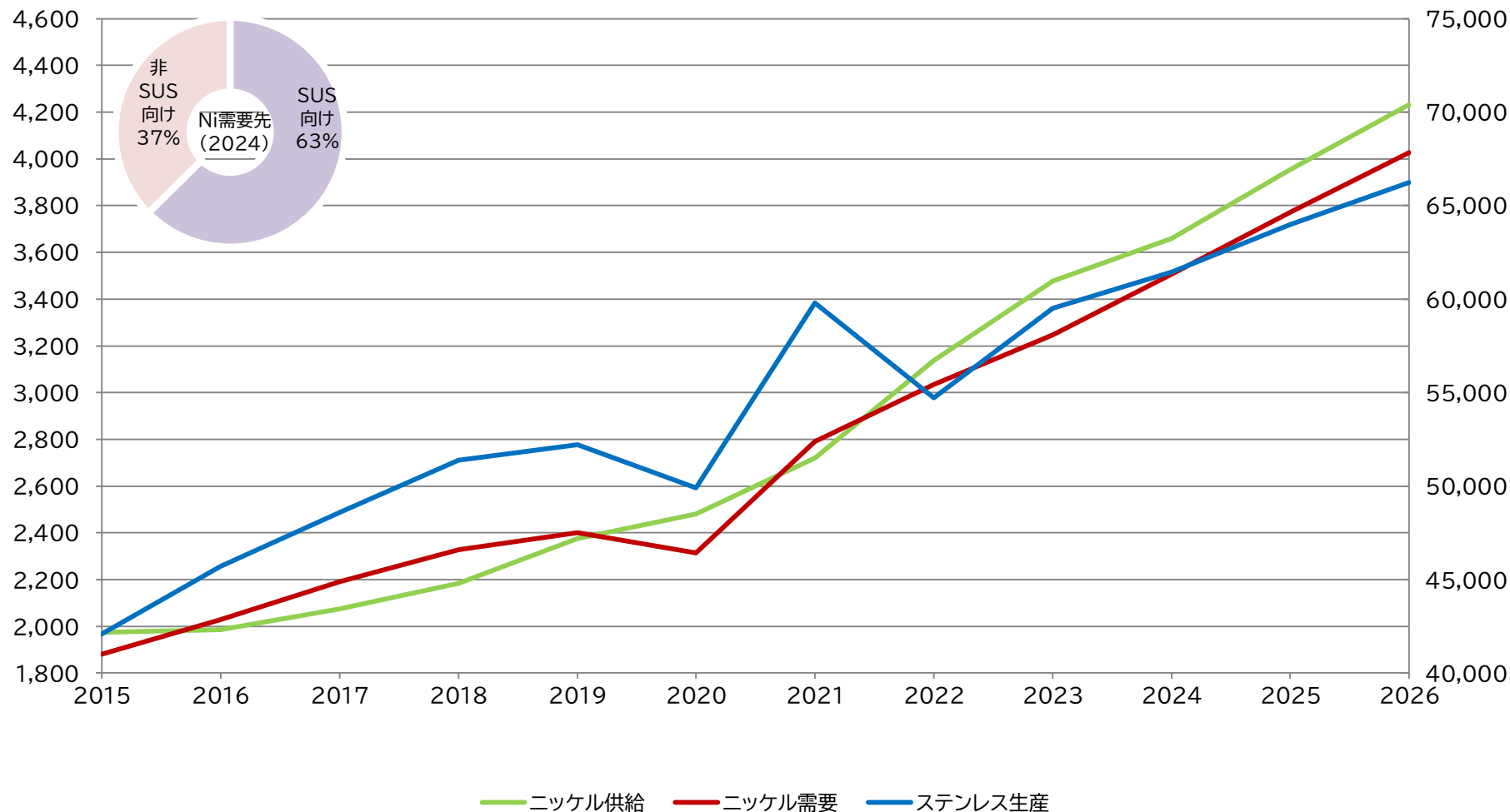
業績の推移	2015.3	2016.3	2017.3	2018.3	2019.3	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3
売上高 (百万円)	61,225	47,649	38,697	41,210	49,062	44,133	32,217	57,129	34,852	15,521
営業利益 (百万円)	△7,787	△15,357	△3,070	△3,239	176	△1,879	△493	4,806	△12,588	△9,114
経常利益 (百万円)	△91	△12,283	△515	△203	3,451	972	3,344	12,999	△4,960	△2,119

## (2) 世界のステンレス生産とニッケル需給見通し

※当社調べ

ニッケル需給(単位:千Niト)

ステンレス生産(単位:千ト)

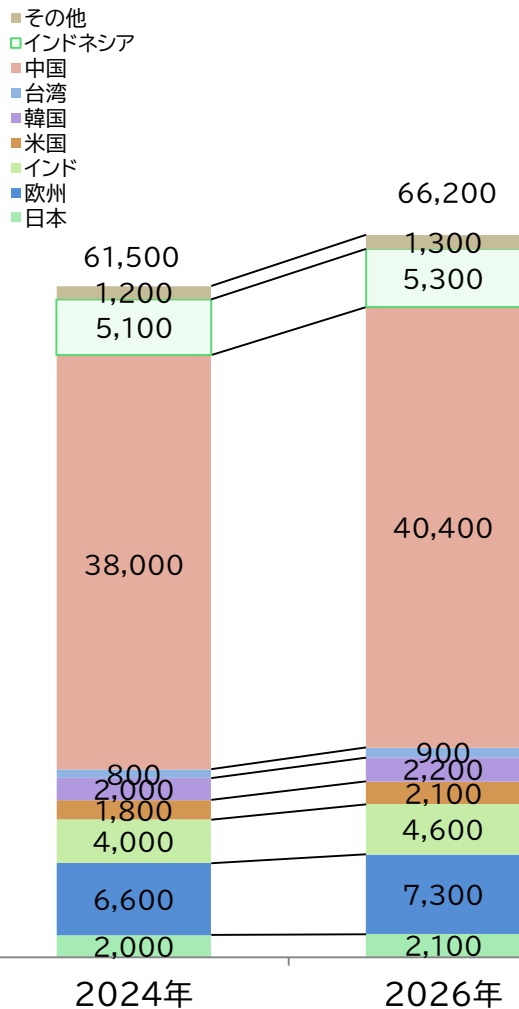


## (3) 地域別ステンレス生産とニッケル需給見通し

※当社調べ

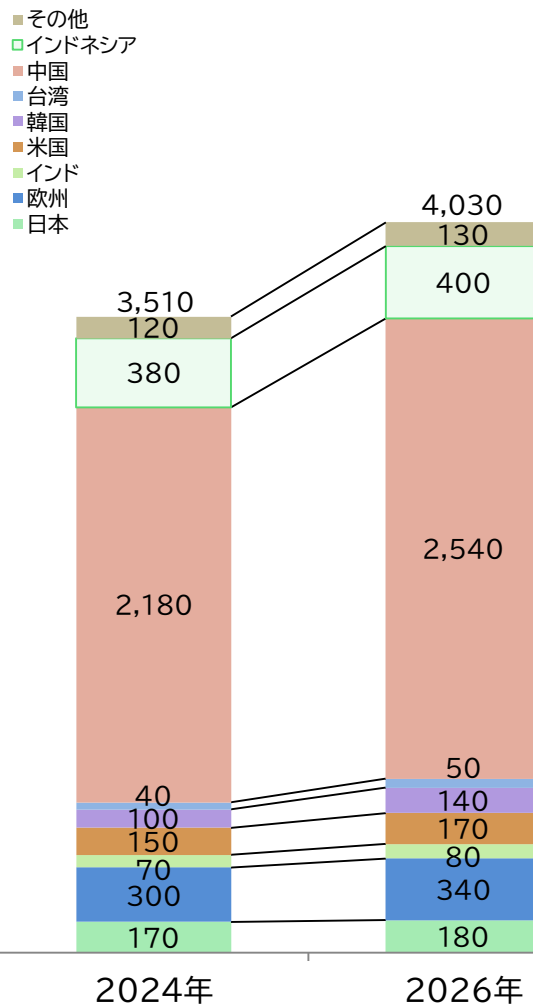
### ステンレス生産見通し

(単位:千ト)



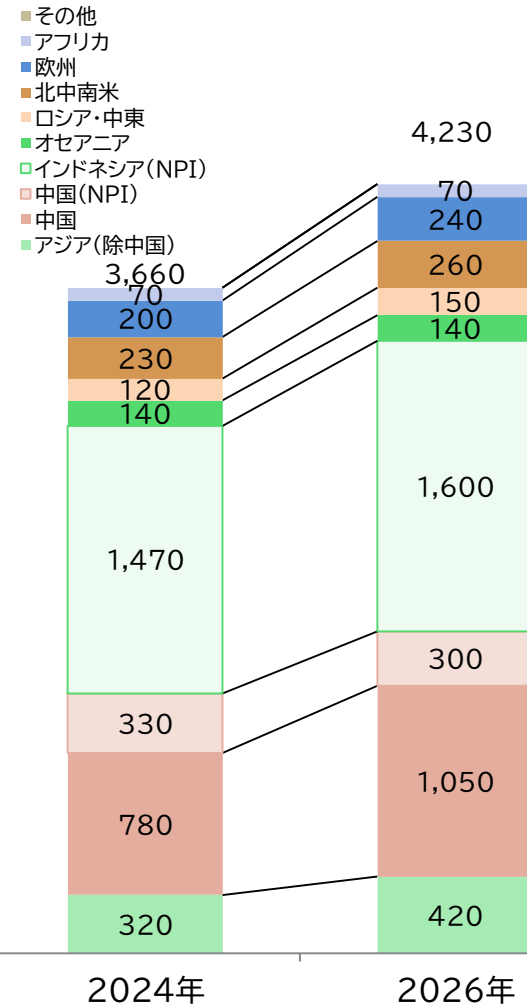
### ニッケル需要見通し

(単位:千Niト)



### ニッケル供給見通し

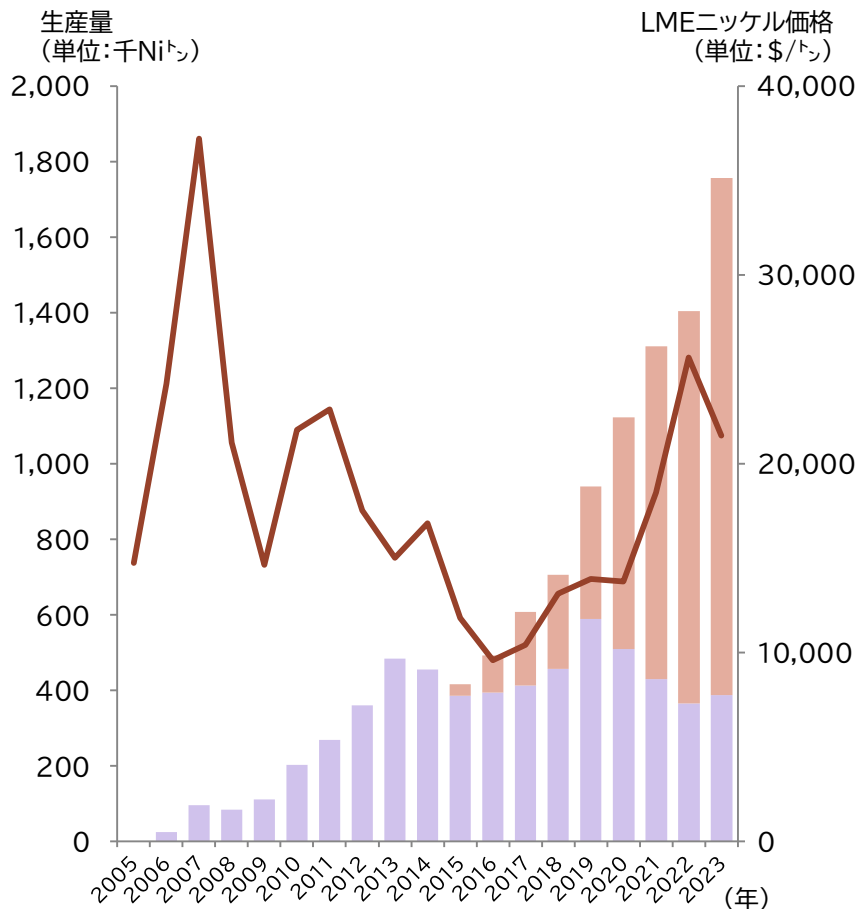
(単位:千Niト)



## (4) ニッケル銑鉄(NPI)生産の動向

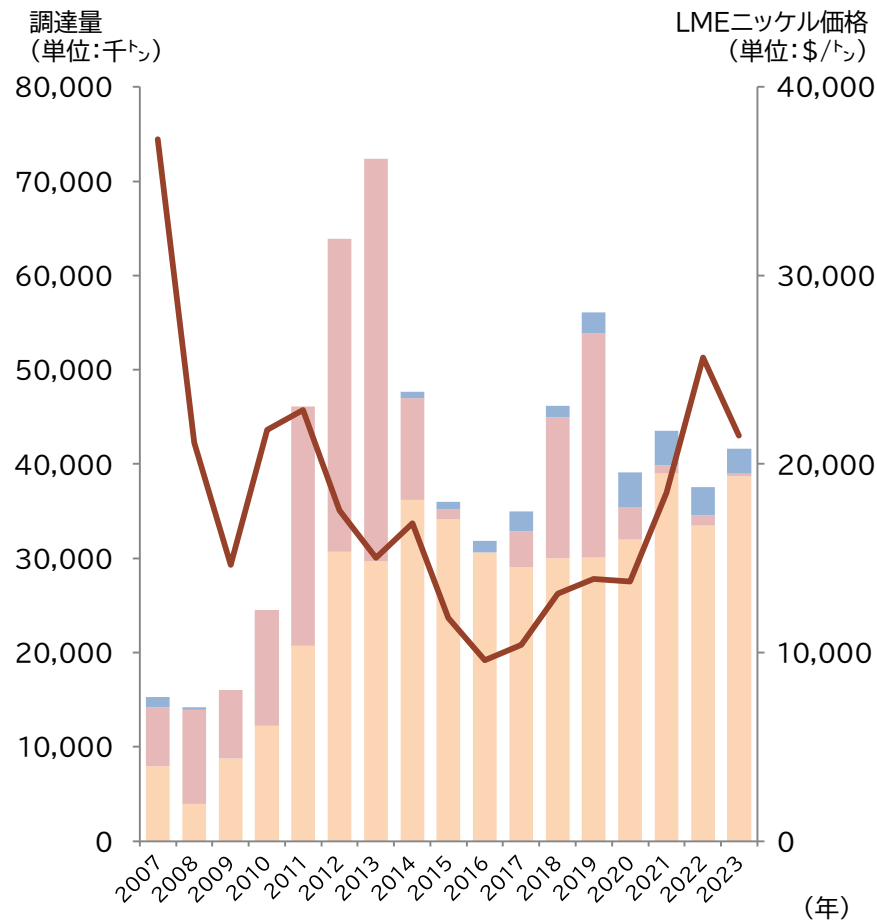
※当社調べ

### ニッケル銑鉄(NPI)生産量の推移



中国NPI    インドネシアNPI    LMEニッケル価格

### 中国のニッケル鉱石調達量の推移



フィリピン    インドネシア    その他    LMEニッケル価格

---

## 2. 2024年3月期 通期決算実績

---



## (1) 通期決算実績(サマリー)

	2023.3 実績		2024.3 予想 (2/2発表)		2024.3 実績		対 前期比(%)	対 2/2発表 予想比 (%)
	金額 (百万円)	利益率 (%)	金額 (百万円)	利益率 (%)	金額 (百万円)	利益率 (%)		
売上高	34,852	—	15,586	—	15,521	—	△55.5	△0.4
営業利益(△損失)	△12,588	△36.1	△8,740	△56.1	△9,114(*)	△58.7	—	—
経常利益(△損失)	△4,960	△14.2	△3,242	△20.8	△2,119(*)	△13.7	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益(△損失)	△5,026	△14.4	△1,138	△7.3	△1,074(*)	△6.9	—	—
(投資額)	1,232	—	—	—	331	—	△73.1	—
(減価償却費)	289	—	—	—	350	—	21.1	—

(\*) 棚卸資産の簿価切り下げ額 9億円(2024.3 実績)を含む

	2023.3 実績	2024.3 予想 (2/2発表)	2024.3 実績	対 前期比 (%)	対 2/2発表 予想比 (%)
生産数量(Niト)	13,380	6,015	6,035	△54.9	0.3
販売数量(Niト)	12,393	6,050	6,025	△51.4	△0.4
適用LME(US\$/ト)	25,507	21,186	21,208	△16.9	0.1
[適用LME(US\$/lb.)]	[ 11.57 ]	[ 9.61 ]	[ 9.62 ]		
適用為替(¥/US\$)	135.26	143.21	144.46	6.8	0.9

### (2) 通期決算実績(トピックス)

#### ①生産・販売数量面

- 戦略的な数量抑制方針の継続
  - 価格優位性が見られるニッケル銑鉄(NPI)の価格が、当社の販売価格へも影響し、戦略的な数量抑制方針の継続

#### ②販売価格面

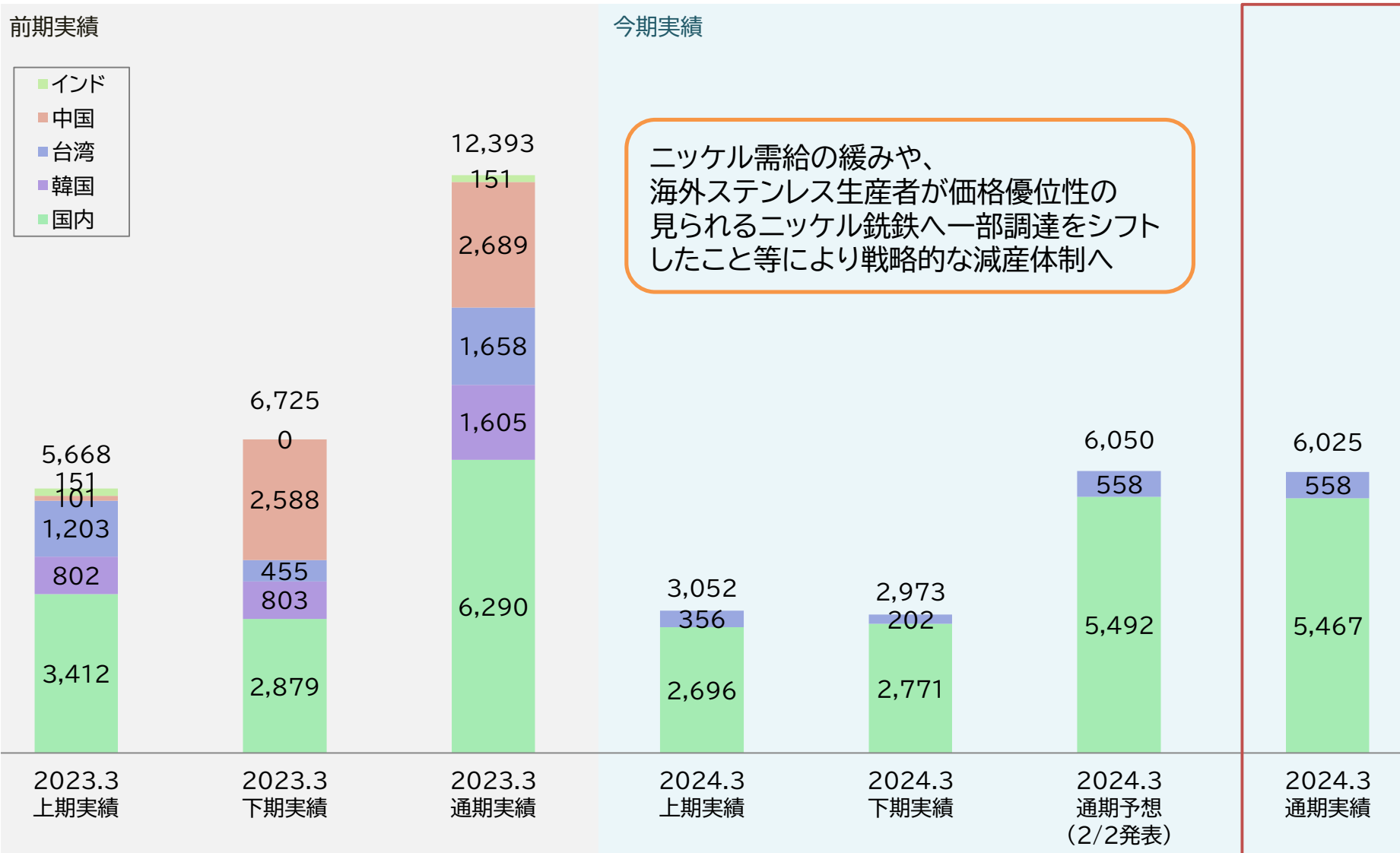
- ニッケル銑鉄(NPI)価格の影響
  - 当社適用LMEニッケル価格と当社適用為替レートに加えてニッケル銑鉄の価格も一部参考とした価格水準としており、収入が伸び悩む厳しい販売環境が継続

#### ③調達価格面

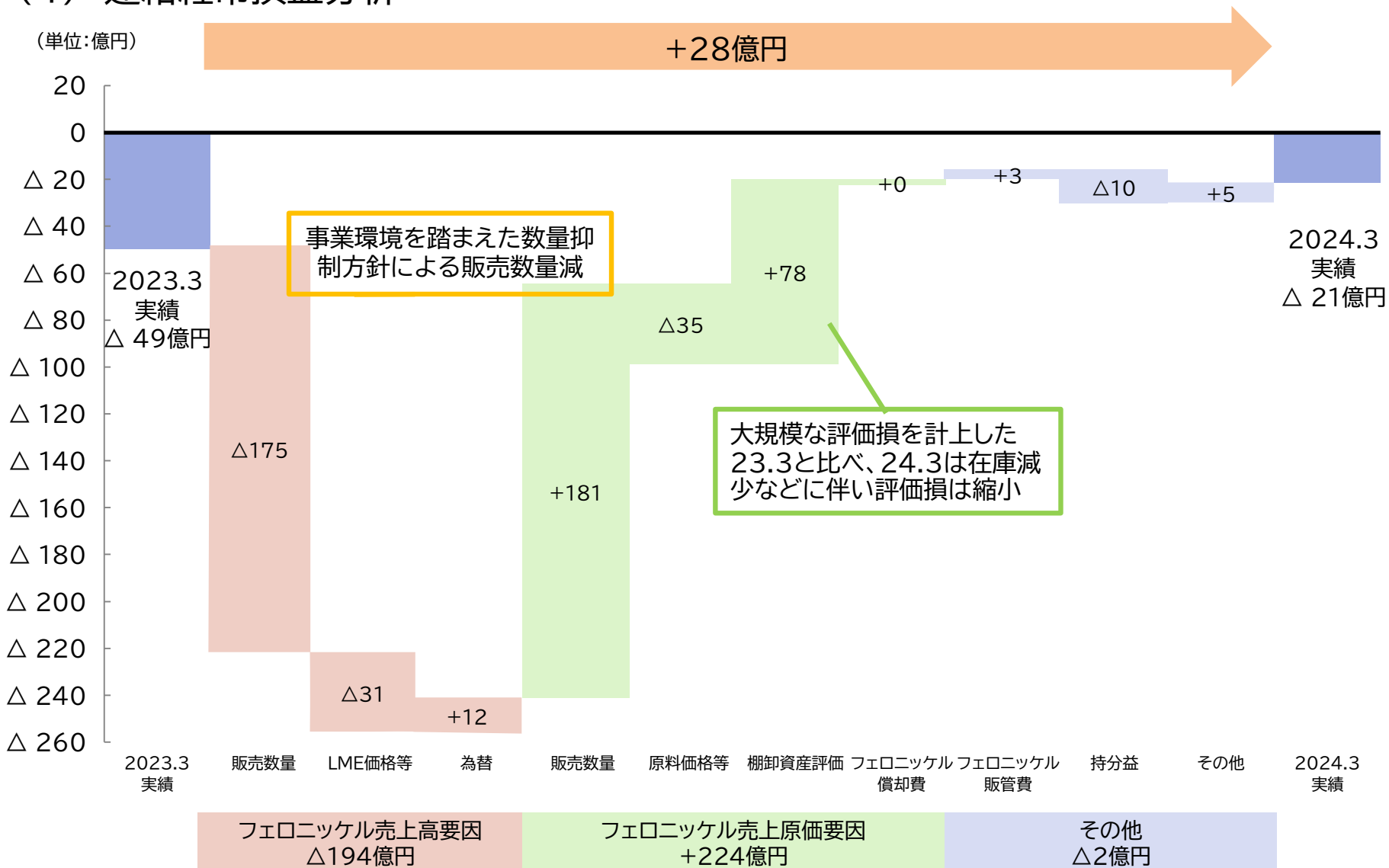
- ニッケル鉱石価格
  - 調達価格は価格高
- エネルギーコスト(原燃料・電力)
  - 世界的な資源高は一時期に比べ落ち着くも、生産コストは高止まり

### (3) 国別販売実績

(単位: Niト)



## (4) 連結経常損益分析



---

## 3. 2025年3月期 通期決算見通し

---

## (1) 通期決算見通し(サマリー)

	2024.3 実績		2025.3 予想		対 前期比 (%)
	金額 (百万円)	利益率 (%)	金額 (百万円)	利益率 (%)	
売上高	15,521	—	13,994	—	△9.8
営業利益(△損失)	△9,114	△58.7	△6,838	△48.9	—
経常利益(△損失)	△2,119	△13.7	△2,903	△20.7	—
親会社株主に帰属する 当期純利益(△損失)	△1,074	△6.9	△3,252	△23.2	—
(投資額)	331	—	4,147	—	1152.9
(減価償却費)	350	—	407	—	16.3

	2024.3 実績			2025.3 予想			対 前期比 (%)
	上期	下期	通期	上期予想	下期予想	通期予想	
生産数量(Niト)	3,210	2,825	6,035	2,777	2,770	5,547	△8.1
販売数量(Niト)	3,052	2,973	6,025	2,869	3,131	6,000	△0.4
適用LME(US\$/ト)	23,766	18,563	21,208	17,262	17,637	17,461	△17.7
[適用LME(US\$/lb.)]	[ 10.78 ]	[ 8.42 ]	[ 9.62 ]	[ 7.83 ]	[ 8.00 ]	[ 7.92 ]	
適用為替(¥/US\$)	140.18	148.85	144.46	139.28	139.15	139.21	△3.6

### (2) 通期決算見通し(トピックス)

#### ①生産・販売数量面

- **戦略的な数量の抑制方針を継続**
  - 価格優位性が見られるニッケル銑鉄(NPI)の価格が、当社の販売価格へも影響し、戦略的な数量抑制方針の継続

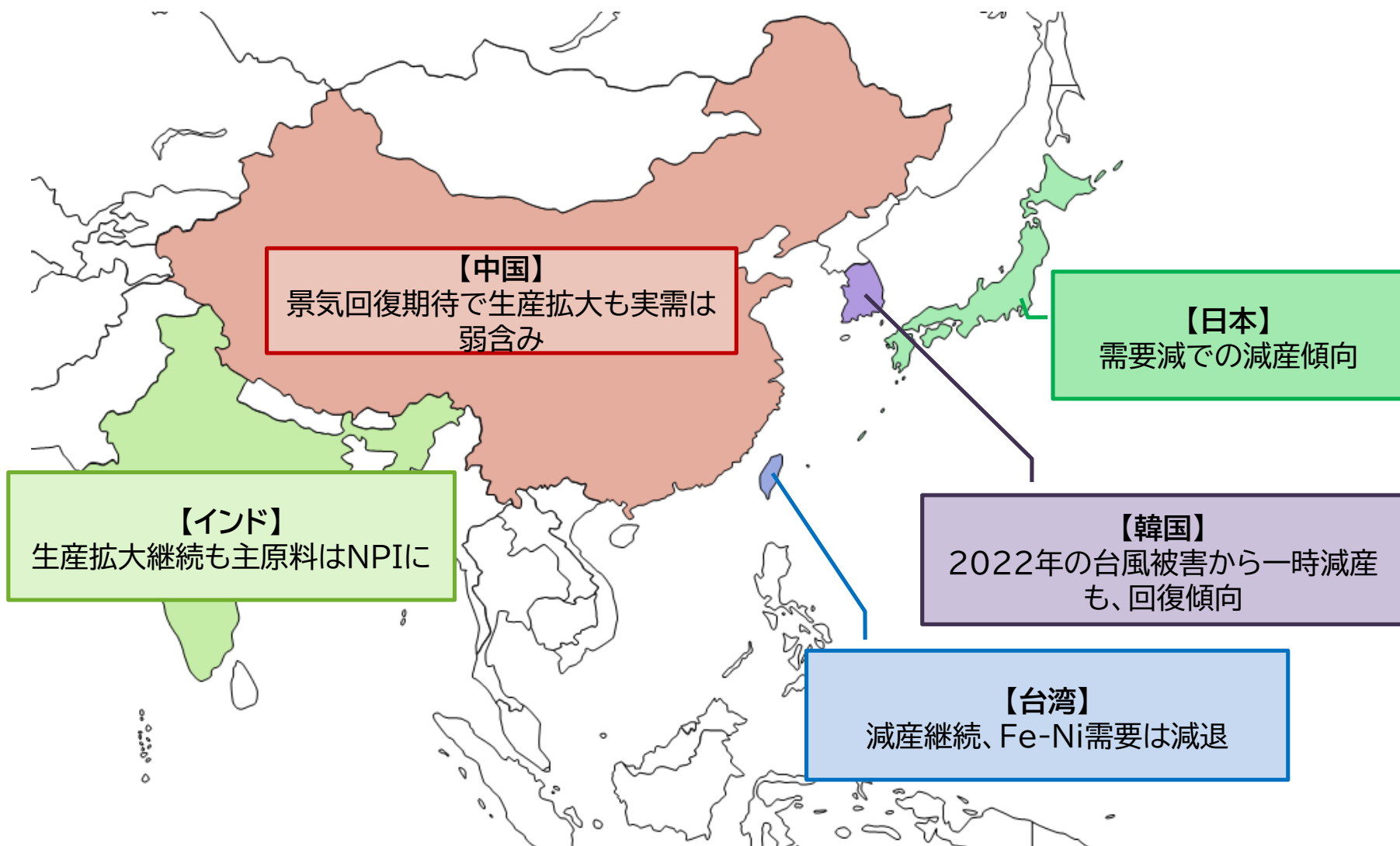
#### ②販売価格面

- **ニッケル銑鉄(NPI)価格の影響**
  - 当社適用LMEニッケル価格と当社適用為替レートに加えてニッケル銑鉄の価格も一部参考とした価格水準

#### ③調達価格面

- **原材料・エネルギーコスト高の継続**
  - 主原料であるニッケル鉱石価格及び原燃料や電力の価格は引き続き高水準を見込む
  - 損益へ大きな影響が見込まれる

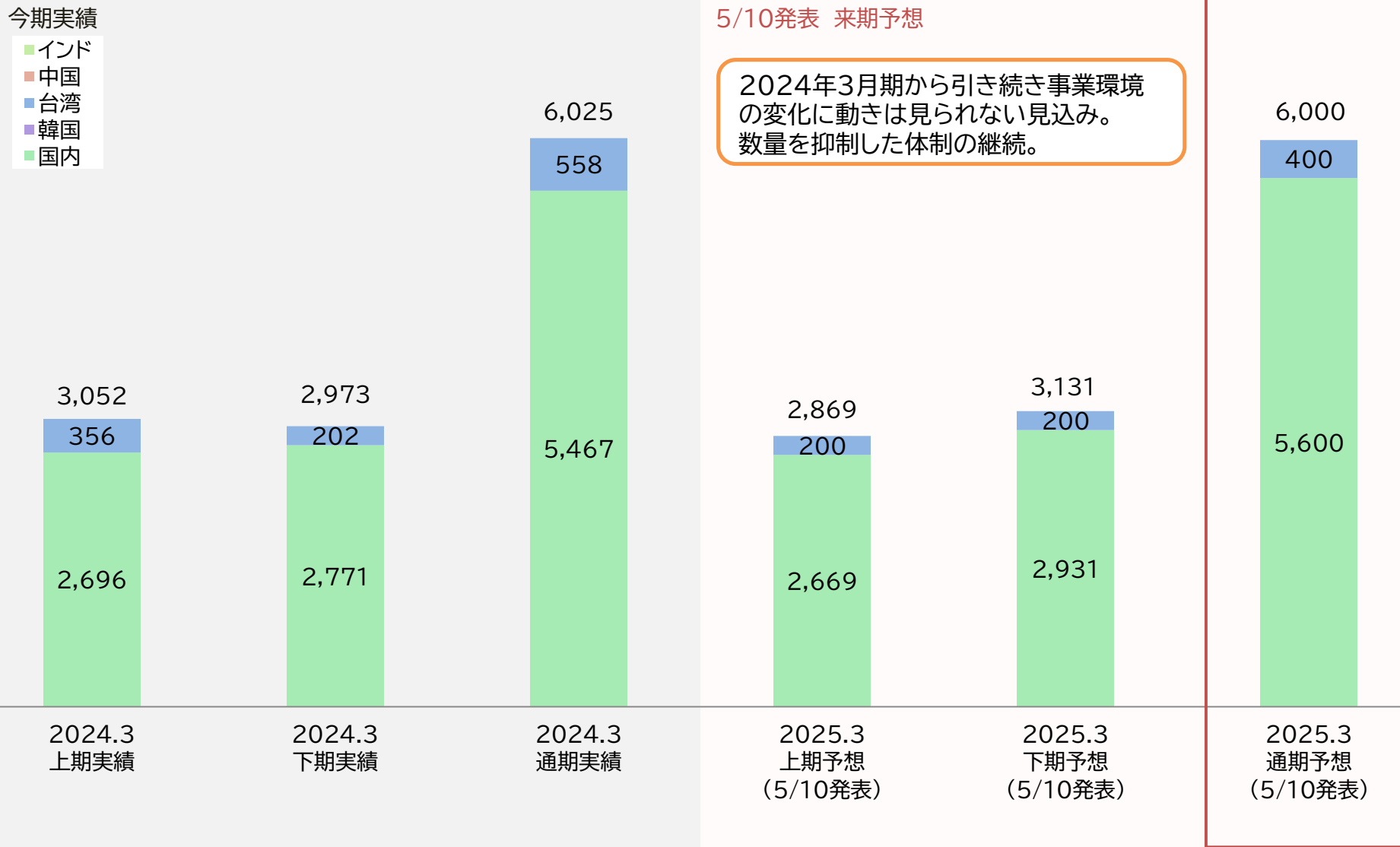
(3) 国別販売先の動向



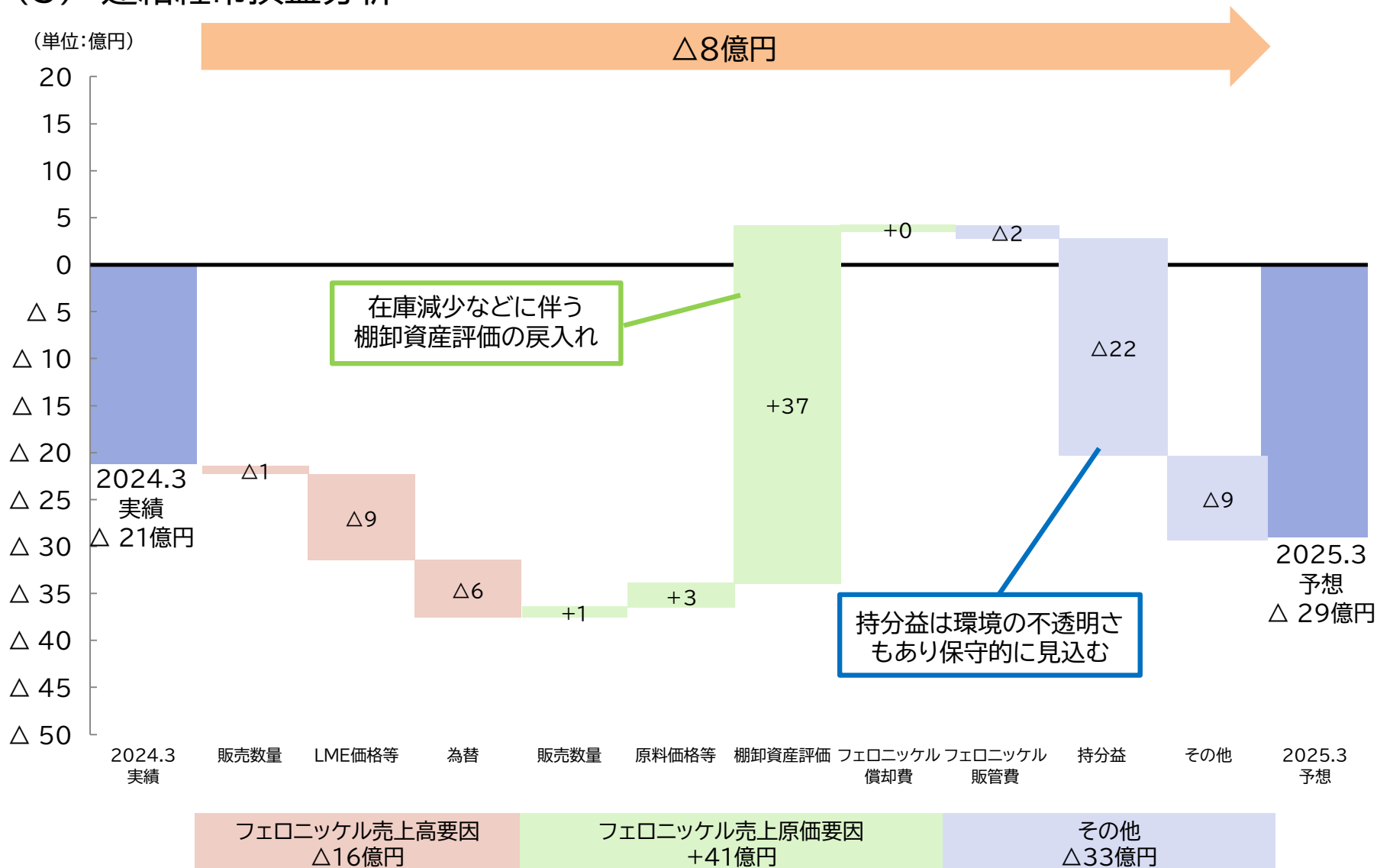


## (4) 国別販売見通し

(単位:千トン)



## (5) 連結経常損益分析



---

## 4. 中期経営計画 「PAMCO-2024」の進捗状況

---

### (1) 主な重点施策の進捗状況まとめ

#### 重点施策

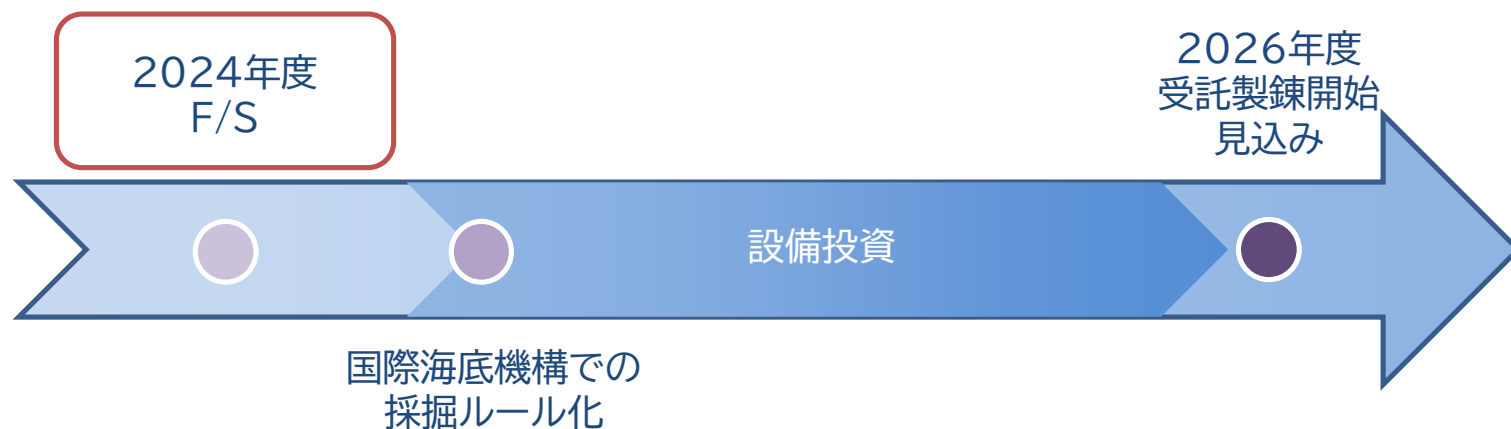
(主にご紹介する内容に下線)

- **社会に貢献する新規事業の創出**
  - 新たな金属製錬プロジェクトの推進
  - LIB材料向け原料の製造販売事業の実現
  - LIBリサイクル技術の開発
- **海外製錬事業への展開検討の加速**
  - 海外製錬プロジェクトの推進と生産立上げ
- **循環型社会に貢献する国内事業の多角化**
  - リサイクル事業の再構築
- **サステナビリティ課題への対応による企業価値の向上**
  - GHG排出量の低減
  - 地域及び資源国への貢献による共生促進
  - ステークホルダーとの建設的な対話の推進

### 新たな金属製錬プロジェクトの推進①

海底資源からの新たな金属製錬事業のフィジビリティスタディ(F/S)

#### ◆タイムライン



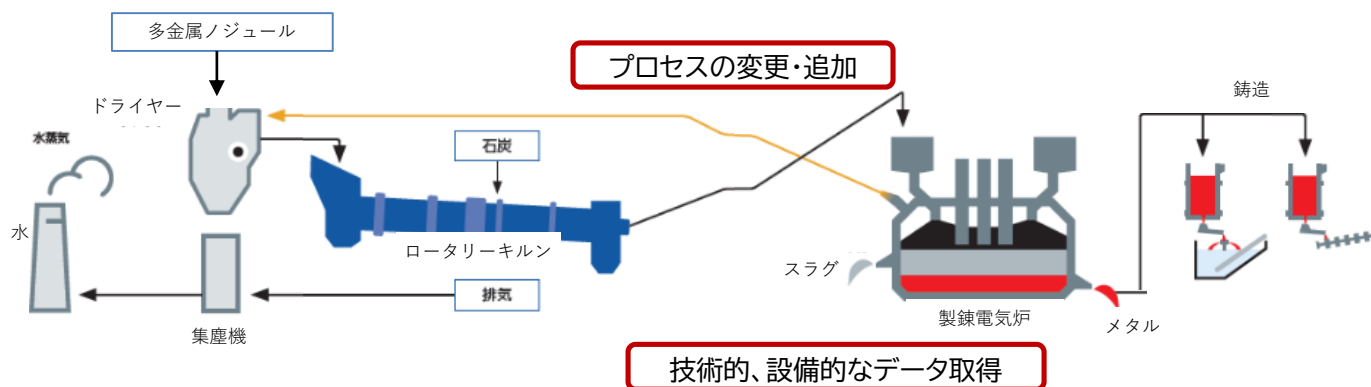
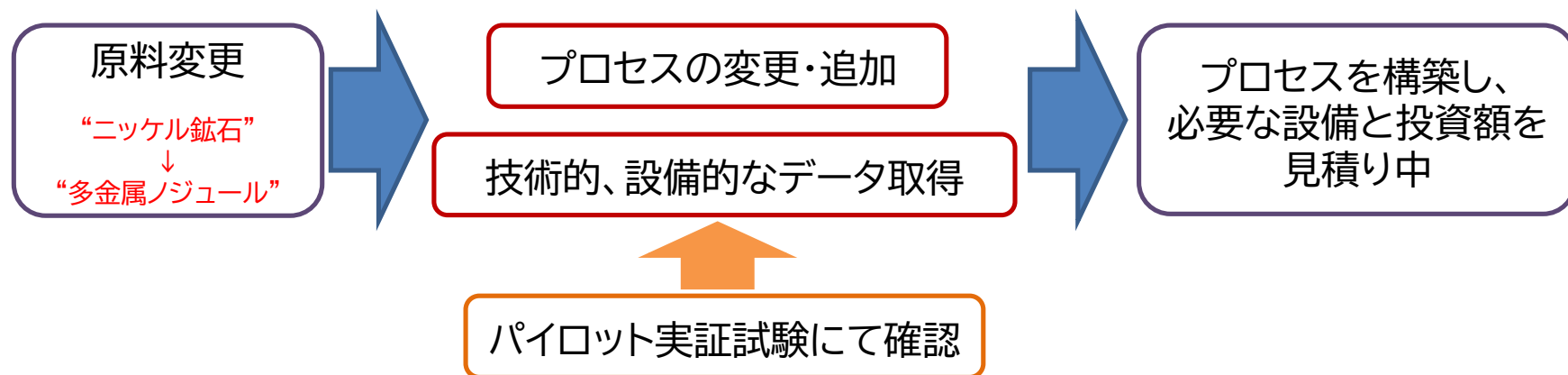
#### ◆F/S

- ・多金属ノジュールの特性に対応した製錬プロセスを構築
- ・設備設計及び設備投資額を見積り中
- ・パイロット実証試験により、多金属ノジュール製錬に関する技術的、設備的なデータを取得中
- ・経済性試算を予定

## 新たな金属製錬プロジェクトの推進②

### 海底資源からの新たな金属製錬事業のフィジビリティスタディ(F/S)

#### ◆多金属ノジュールの特性に対応した、製錬プロセスを構築



### 新たな金属製錬プロジェクトの推進③

#### 海底資源からの新たな金属製錬事業のフィジビリティスタディ(F/S)

- ◆多金属ノジュール※でのパイロット実証試験を実施中（事前確認試験を完了）
  - ・多金属ノジュールを用いた製錬試験を通じ、製錬プロセスにおける技術的、設備的なデータ取得することで、確度の高い実操業を目指す。

※パイロット実証試験に用いる多金属ノジュールは、The Metals Companyが2022年に試験採掘したものを使用



2024年4月5日、2,000wet.tの多金属ノジュール入荷

### GHG排出量の低減

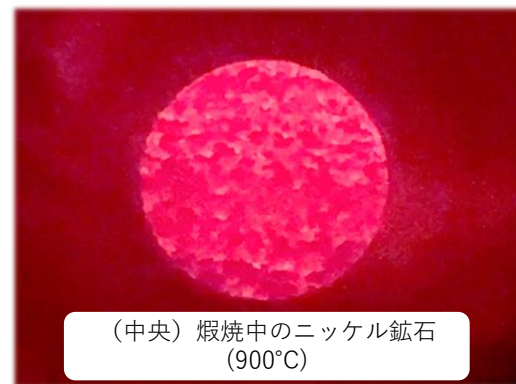
#### フェロニッケル製造煅焼プロセスの電化

◆マイクロ波化学株式会社との共同研究にて、マイクロ波標準ベンチ装置を用いたニッケル鉱石の煅焼及び還元に成功

- ・ニッケル鉱石の結晶水除去  
煅焼試験後の鉱石の結晶水を測定し、結晶水が除去されたことを確認した
- ・ニッケル鉱石の還元反応  
鉱石中の酸化ニッケルと酸化鉄の還元が進んでおり、現ロータリーキルンでの還元率とほぼ同等の結果を得た
- ・課題抽出及び経済性試算  
連続供給試験により物質収支・熱収支データを取得し、実機導入に向けての課題抽出や経済性試算を実施中



マイクロ波標準ベンチ装置



(中央) 煅焼中のニッケル鉱石  
(900°C)



### 他、重点施策

#### LIB材料向け原料の製造販売事業の実現

- ・硫酸コバルト製造プロセスを確立(特許申請)したが、他社との共同事業検討を先送り
- ・別原料からのLIB用途レアメタル製造プロセスの開発継続中  
(プロセス確立後に事業化検討、米国インフレ抑止法要件を考慮)

#### LIBリサイクル技術の開発

- ・技術開発を完了し、実証レベルにフェーズアップ

#### 海外製錬プロジェクトの推進と生産立上げ

- ・現地政府認可の取得でプロジェクト再始動⇒当社参画に向けてオーナーと協議を深化

#### リサイクル事業の再構築

- ・製鋼用原料及び電池材料向け原料の製造販売事業のマーケティング活動を継続

#### サステナビリティ課題への対応による企業価値の向上

- ・統合報告書2023年版にて、価値創造プロセスを掲載
- ・人権尊重の取り組みとして、連結子会社、持分法適用関連会社を対象にCSR調査を実施

## (2) 投資計画の進捗について

(単位:百万円)	「PAMCO-2024」 2024.3計画	2024.3実績	(差異)	2025.3計画
①設備投資	1,351	317	△1,034	309
② 1)国内事業	500	0	△500	0
② 2)海外事業・資源	18	0	△18	3,607
② 3)研究開発投資	0	14	14	231
合計	1,869	331	△1,538	4,147

「PAMCO-2024」  
2024.3計画と  
2024.3実績との  
差異の理由

- ①設備投資  
事業環境低迷のため、安定操業に影響が出ない範囲で投資額を縮減
- ② 1)国内事業  
リサイクル事業の再構築に係わるマーケティング調査結果より、当初想定  
の需要から乖離しているため、2024.3の設備投資を中止

2025.3計画

- ② 2)海外事業・資源  
海外製錬プロジェクトは2023.3に計画したがストラクチャーの見直しに伴い2025.3へ

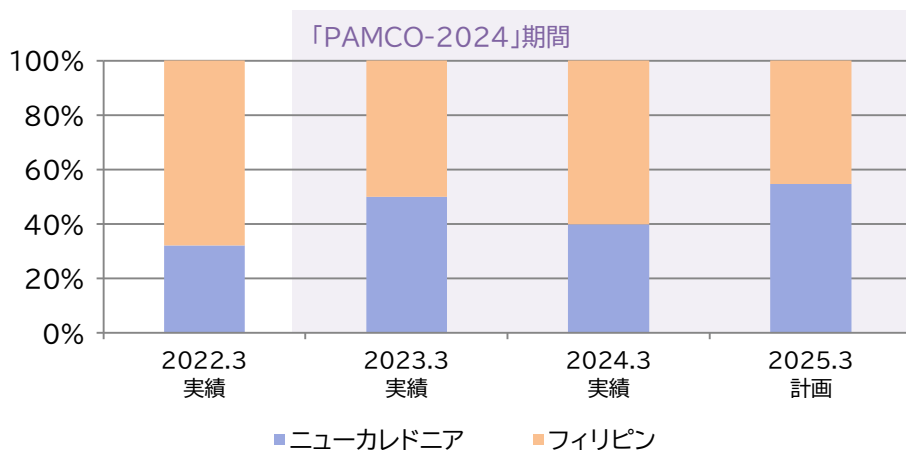
## (3) 鉱石調達について

### ① 長期契約締結状況

長期契約先	2022.3	2023.3	2024.3	2025.3	2026.3
■ リオ・チバ・ニッケル社(36%出資)	前契約期間	契約期間:2022.1~2026.12(5年間)			
■ タガニート社(33.5%出資)	前契約期間	契約期間:2022.1~2026.12(5年間)			
■ カグジャナオ社	前契約期間	契約期間:2022.1~2026.12(5年間)			
■ MKM社	契約期間:2014.1~2025.12(2契約、各10年間)				
■ モンタニア社	契約期間:2016.4~2026.3(10年間)				

■ フィリピン ■ ニューカレドニア

### ② 調達割合



### ③ 調達状況について

- **ニッケル鉱石調達を取り巻く環境**
  - インドネシア鉱石は2014年1月に禁輸実施
  - 2017年1月~2019年12月まで一時禁輸緩和
  - その後、2020年1月より禁輸再開
  - 鉱石需給は引き続きタイトな状況が継続
- **当社の鉱石調達方針**
  - 継続した鉱石調達方針として、ニューカレドニア鉱石の調達拡大を推進

「PAMCO-2024」期間 計画値	(単位:金額 百万円)	2023.3 計画	2024.3 計画	2025.3 計画
	生産数量(Niト)	20,810	29,037	28,454
	販売数量(Niト)	20,500	27,500	27,500
	適用LME(US\$/ト)[US\$/lb.]	21,451[ 9.73 ]	19,379[ 8.79 ]	19,290[ 8.75 ]
	適用為替(¥/US\$)	111.05	111.06	111.07
	売上高	50,210	60,958	60,801
	営業利益	925	225	1,809
	経常利益	3,844	2,822	4,549
	親会社株主に帰属する当期純利益	3,513	2,415	4,058
	総資産	89,594	91,934	97,914
	純資産	81,026	82,416	85,797
	投資額	7,089	1,869	9,484
減価償却費	314	402	536	

「PAMCO-2024」期間 実績値・予想値	(単位:金額 百万円)	2023.3 実績	2024.3 実績	2025.3 予想
	生産数量(Niト)	13,380	6,035	5,547
	販売数量(Niト)	12,393	6,025	6,000
	適用LME(US\$/ト)[US\$/lb.]	25,507[ 11.57 ]	21,208[ 9.62 ]	17,461[ 7.92 ]
	適用為替(¥/US\$)	135.26	144.46	139.21
	売上高	34,852	15,521	13,994
	営業利益(△損失)	△12,588	△9,114	△6,838
	経常利益(△損失)	△4,960	△2,119	△2,903
	親会社株主に帰属する当期純利益(△損失)	△5,026	△1,074	△3,252
	総資産	78,825	73,790	70,670
	純資産	72,034	69,060	65,825
	投資額	1,232	331	4,147
減価償却費	289	350	407	



# 大平洋金属株式会社

---

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手された情報に基づくものであり、今後、発生する状況の変化により実際と異なる結果となることがあります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願いいたします。

本資料を利用した結果として生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に関する著作権、商標権その他すべての知的財産権は、当社に帰属します。

---